

蝶の大群が舞っているような姿。

< 植物名 >

スキザンツス、シザンサス
ピンナツス、コチョウソウ
胡蝶草

水やり

雨に弱く、やや乾燥した状態を好むため、水のやりすぎに注意する。

置き場所

日本の真夏の暑さに弱く、直射日光が当たらない、半日陰で管理する。

用土肥料

肥料は窒素分を減らし気味にして、徒長しすぎないようにする。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき

冬越し

寒さに弱いため、室内の日当りの良い場所で苗を育てる。

使い方 鉢植え、花壇

学名 Schizanthus pinnatus

英名 poor man's orchid

属名 ムレゴチョウ

科名 ナス

性状(分類) 一年草

原産地 チリ

花の色 赤、ピンク、紫、白

開花期 春

購入時期

草丈 20~80 cm

ID 250

季節 春

JFコード 22732



冬越しと置き場所

秋に種を蒔くが、寒さに弱い室内の日当たりの良い場所で苗を育てる。雨にも弱いので、定植後は軒下やベランダなどに置き、根腐れしないように注意する。日本の真夏の暑さに弱く、直射日光が当たらない、半日陰で管理すると良い。

その他の解説

草丈が20~30 cm位の低めのものの方が、茎が折れにくく、管理がしやすい。肥料は窒素分を減らし気味にして、徒長しすぎないようにする。苗が5~6 cmほどのときに摘心をし、こんもりとした感じに仕上げる。

特徴1

花は密集して咲き、まるで舞っている蝶の大群のように見える。雨に弱く、やや乾燥した状態を好むため、水のやりすぎに注意する。草丈が高いものだと、雨や水で茎が折れてしまうことがある。

特徴2

鮮やかな色で華麗に咲く花は、コチョウランなどのランに似ているため、「庶民のラン」と言われ親しまれている。花は密集して咲き、まるで舞っている蝶の大群のようにも見えるため、和名が「胡蝶草」となっている。花の色や模様は数多く、春のベランダやコンテナに向いている。アブラムシやハダニがつきやすいので注意する。